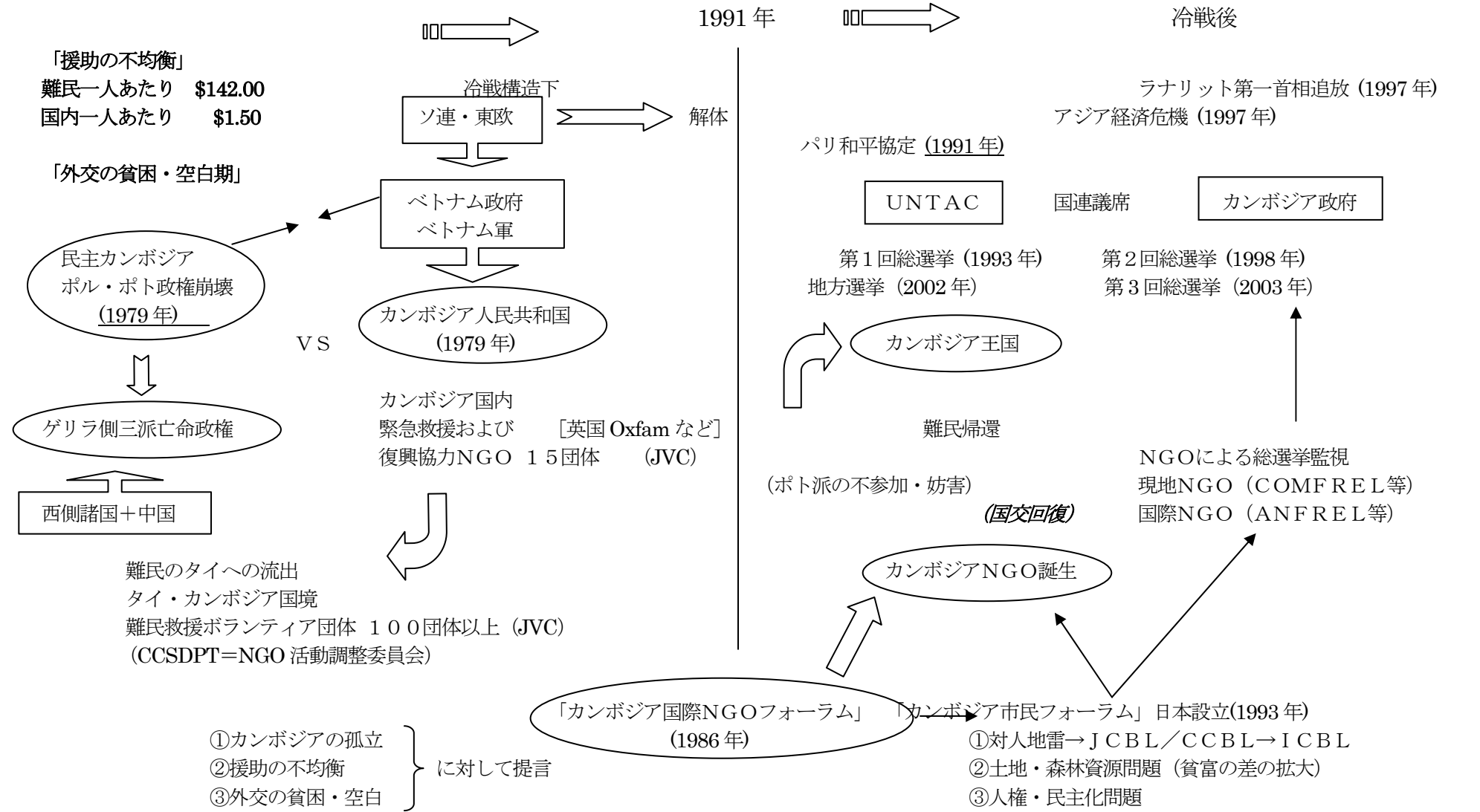


カンボジア紛争解決と国際協力NGOの役割



*ポル・ポト時代の直後で、非常に貧しくはあったが土地なし農民は少なく、娘売り子売りのような否定的な社会現象も少なかった。
女性を家長とする世帯にも、ある程度、相互扶助の力が届いていた。「サマキ=連帯」

[逆説] 和平の到来以降、土地なし農民の激増、極端な貧困および貧富の差が生じた。子売り、家族離散、都市部の野宿者も増えた。
原因 1) 拙速な市場経済の導入 (弱肉強食型経済社会)
2) 小さい受入れ能力に対して、「援助の洪水」。
3) 相互扶助が弱まり、金銭中心となった。 (JVC/熊岡路矢)